

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者	
臨床栄養学実習	3年次	必修	実習	1単位（45時間）	大友 崇 ※	
授 業 概 要						
臨床分野における、管理栄養士に必要な実践的な知識と手技を習得する実習である。 実習は、グループワークで実施し、授業ごとに演習用プリントを配布する。 演習プリントをファイリングし、栄養カルテとして提出する（授業終了後）。						
到 達 目 標						
<ul style="list-style-type: none"> ・グループワークで鍛錬し、積極性、協調性、リーダーシップなどを身に付ける。 ・管理栄養士の倫理感を理解する（傷病病者のために栄養ケアをしようとする姿勢を身に付ける。） ・傷病者のための栄養アセスメントを理解し、その患者の問題点があげられる。 ・POMRについて理解し、栄養診療記録が説明できる。 ・栄養管理計画書が作成できるようになる。 ・患者に適切な栄養ケアが提案できる。 ・チーム医療における管理栄養士の役割が理解できる。 						
実務経験のある教員						
大友 崇・外山 竹弥：病院での臨床経験を織り交ぜながら、症例を用いてアセスメント、プランニング、モニタリング等の医療現場での流れを体験する。						
回	学 習 内 容				担当教員	
1・2	ガイダンス 検査項目と検査数値				大友 崇 ※ 外山 ※・大友 ※ 大友 崇 ※	
3・4	ベッドサイドにおけるアセスメント①（身体計測・評価）					
5・6	ベッドサイドにおけるアセスメント②（嚥下評価）					
7・8	栄養カルテの作成① 糖尿病患者 経口血糖降下薬					
9・10	栄養カルテの作成③ 脳血管障害患者					
11・12	栄養カルテの作成④ 腎臓病・透析療法患者					
13・14	在宅栄養管理① ケア・マネジメント計画					
15・16	在宅栄養管理② 高齢者のアセスメント 高齢者の疑似体験 在宅栄養指導					
17・18	栄養指導演習（個人）① 症例まとめ					
19・20	栄養指導演習（個人）② 模擬栄養指導					
21・22	症例検討会準備					
23・24	症例検討会					
学 習 方 法						
患者像や、栄養ケアが考えられるために、ライフステージ別の栄養管理や臨床栄養Ⅰ～Ⅱなど、これまで学んだ授業の復習をしておく。 ポイントとしては、カルテ記載の知識、疾患に対するの注意事項、情報の集約があげられる。						
評 価 方 法						
〔評価方法〕 実習で作成した栄養カルテ提出60%、発表30%、実習態度（白衣・身だしなみなど）10%で総合評価する。						
先 修 科 目						
教科書、参考書						
第4版 最新臨床栄養学 栄養治療の基礎と実際、株式会社光生館 臨床栄養教育 トレーニングテキスト 症例から学ぶ栄養ケア、本田佳子編、医歯薬出版株式会社 糖尿病治療ガイド 日本糖尿病学会編、 文光堂						